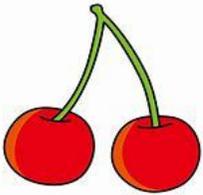


献立ひとくちメモ

6月12日(水)



さくらんぼのお話です。

さくらんぼの正式名称は、桜桃（おうとう）といいます。さくらんぼの歴史は古く、ヨーロッパでは紀元前から栽培されていました。日本には明治時代にドイツ人のガルトネルが友好の証としてさくらんぼの苗を植えたことがはじまりです。各地域に苗を植えて栽培を行い、成功させたのは山形県だけだったため、現在、山形県はさくらんぼの生産量を75%も占めています。

さくらんぼは様々な種類があり、甘味の強い「佐藤錦」、大きくて酸味のある「ナポレオン」が有名です。今日のさくらんぼは「佐藤錦」です。